

教育大綱の分野別施策の展開

分野	施策・事業	担当課	取組内容
	基本的な取り組み		第2期上田市教育支援プランに掲げる6つの基本施策・14の支援策の進捗管理を基本に行います。次に掲げる4項目は重点的に取り組む事業として、その進捗や成果について「見える化」を図る必要があります。
学校教育分野	1 学力の定着・向上 第2期上田市教育支援プラン「支援策1」～「支援策3」	学校教育課	1 学力検査・調査を活用した実態把握と授業改善及び学校評価を通じ、わかる授業、楽しい授業を推進 (1) 学力検査・調査を活用した実態把握と授業改善 (2) 学力向上委員会による授業改善 (3) 成果指標(平成32年度の目標) 全国学力・学習状況調査平均正解率(全国平均との比較) 実施全科目において全国平均を上回る。(文部科学省「全国学力・学習状況調査」) 2 ICTを活用した効果的な授業の推進 (1) 教員のICT活用指導力の向上 (2) 特別支援学級へのタブレットパソコンの導入 (3) 成果指標(平成32年度の目標) 教員のICT活用指導力 小中学校とも100% (文部科学省「教員のICT活用指導力等の実態調査」) 3 学習習慣を身に付ける家庭学習の充実 (1) 生活・学習ノート「紡ぐ」の平成30年度からの全小中学校活用に向けた試行と検証 (2) 成果指標(平成32年度の目標) 平日2時間以上家庭学習を行う割合 小学校:25.0%・中学校:35.0% (文部科学省「全国学力・学習状況調査」)
	2 英語教科化への対応 第2期上田市教育支援プラン「支援策4」	学校教育課 政策企画課	1 上田市英語教育推進計画の策定 (1) 小学校英語教科化に向けた準備 平成32年度から完全実施となる小学校英語教科化に備え、平成30年度からの先行実施に向けた検討 (2) 英語によるコミュニケーション能力の充実、向上 児童に英語によるコミュニケーションの楽しさを体験してもらうため、さまざまな機会を活用した外国語活動実施に向けた検討 (3) 成果指標(平成32年度の目標) 英語コミュニケーション能力水準 英語検定3級レベル者 中学3年生:50.0%
	3 幼保小中高大の連携推進 第2期上田市教育支援プラン「支援策5」	学校教育課 政策企画課	1 幼保小中による連携事業の推進 (1) 小学校と保育園間で年間を通じた連携事業を実施 (2) 全ての中学校区内で幼保小中交流事業を実施 (3) 中学校数学専科教員を小学校に派遣し算数授業を実施 (4) 成果指標(平成32年度の目標) 「学校に行くのは楽しい」と回答する児童生徒の割合 小学校:94.0%・中学校:90.0% 2 4年制大学など高等教育機関との連携 (1) 高等教育機関との連携による児童生徒の学習意欲や探究心の向上の推進 (2) 高等教育機関による出前講座、児童生徒との交流事業の実施 (3) 現在の取組状況の把握(平成29年9月)及び市内4年制大学等高等教育機関が提供する出前講座の充実 (4) 成果指標(平成32年度の目標) ・市内4年制大学等高等教育機関が提供する出前講座数 30講座 ・市内4年制大学等高等教育機関との連携事業実施校数 全小中学校で実施
	4 地域とともにある学校づくり推進 第2期上田市教育支援プラン「支援策12」	生涯学習・文化財課 学校教育課	1 地域と連携した学校を支援する取組(信州型コミュニティスクール)の充実 (1) 地域が学校を支援する取組みの周知、広報を実施 (2) 統括コーディネーターの配置及びコーディネーターの育成を推進 (3) 統括コーディネーターによる、ボランティア、コーディネーターのネットワークづくりの推進 (4) 成果指標(平成32年度の目標) すべての小中学校が信州型コミュニティスクール等の要件を満たす。

教育大綱の分野別施策の展開

分野	施策・事業	担当課	取組内容
生涯学習・スポーツ分野	基本的な取り組み		教育の範囲だけではなく、子育て支援や市民協働のまちづくり、健幸都市創造などの分野と連携した事業推進を図る必要があります。
	5 これからの図書館のあり方検討	生涯学習・文化財課 政策企画課	上田市全体の図書館のあり方や運営方法、施設整備方針を定めた「第二次上田市図書館基本構想」を平成29年度中に策定します。
	6 神川地区公民館の整備	生涯学習・文化財課 保育課 高齢者介護課 政策企画課	1 神川地区公民館と神川統合保育園(神川第一・第二保育園)との併設による移転・新築を進め、生涯学習の成果を子育て支援に反映できるよう、ハード、ソフト両面の環境整備を進めます。 2 平成29年12月議会における、建築工事の発注契約に向けた準備を進めます。 3 公民館と保育園の併設という初めての施設であることから、世代間交流による効果を最大限に活かせるよう、園児の成長を中心に据えた上で、関係部局と連携し、施設利用者・地元自治会・分館等の地域住民と協議を行います。
	7 「健幸都市うえだ」実現に向けた取組	スポーツ推進課 健康推進課 交流文化スポーツ課	1 市民の体力づくり・健康づくりのため、健康こども未来部と連携し、健康づくりチャレンジポイント制度が拡充するよう、スポーツ教室での制度適用やスポーツ推進委員による「あたま・からだ元気体操」普及協力を行っています。また健康推進課による園児の体力向上を図る「チャレンジ・キッズ」推進にあたり、指導主体である総合型地域スポーツクラブ間の連携強化を支援します。 2 小学校に一流のスポーツ選手を派遣し、夢を持つことの大切さなどを伝える「こころのプロジェクト」を継続し、次代を担う子どもたちの心身を健やかに育みます。 3 ラグビーワールドカップ2019や2020東京オリンピック・パラリンピック等、国際的大会の開催に向けた気運の醸成のため、交流文化スポーツ課と連携しながら、若年層の各競技への関心と理解を高める取り組みを進めます。 4 スポーツ施設整備基本構想を踏まえ、主要建築物長寿命化の調査を実施するとともに、スポーツ関係団体や地域住民等の意見を聞きながら、(仮称)スポーツ施設整備計画の策定を進めます。
文化芸術分野	基本的な取り組み		上田市歴史文化基本構想により、市内に散在する文化財群を分野ごとに整理したうえで、日本遺産への登録を目指す。これにより情報発信力を高め交流人口の増につなげる必要があります。また、誰もが良質な芸術を享受できる環境を整えるとともに、心豊かな子どもたちを育むため、育成事業に取り組むことが重要です。
	8 歴史文化基本構想の策定	生涯学習・文化財課 交流文化スポーツ課	1 地域の文化財を総合的に保存・活用するために、文化財を指定の有無に関わりなく調査し、「歴史文化基本構想」を策定します。 2 策定事業は平成28年度から30年度にかけて実施し、この基本構想をステップとして「日本遺産」への申請を目指します。
	9 市立美術館・サントミュージーゼとの連携強化	交流文化スポーツ課 交流文化芸術センター 市立美術館	1 学校、サントミュージーゼと連携し、子どもたちが質の高い芸術文化や伝統芸能を鑑賞する機会を創出し、次世代を担う子どもたちを対象とした育成事業に取り組めます。 2 市民団体等が自ら主催して行う文化公演事業の支援を行うとともに、文化少年団等の活動を通して、子どもたちの情操教育の一助となるよう取り組みます。 3 まつもと市民芸術館、上田市サントミュージーゼ、長野市芸術館との3館の文化芸術のトライアングル連携を推進し、文化芸術によるまちづくりの機運を上田市がフロントランナーとなって県全体に広がります。